

2019年6月26日

南海電気鉄道株式会社

日本初の就労インバウンドトレーニング施設**「YOLO BASE」9月28日（土）新今宮に開業**

南海電気鉄道株式会社（社長：遠北光彦、以下「南海電鉄」）は、2019年9月28日（土）、株式会社YOLO JAPAN（代表取締役：加地太祐、以下「YOLO JAPAN」）が運営する日本で初めての外国人向け就労インバウンドトレーニング施設「YOLO BASE」を開業します。

本施設は、南海グループ中期経営計画「共創136計画」における基本方針の1つである「なんばのまちづくり」の一環として、南海電鉄 新今宮駅の北東に位置する「もと馬淵生活館・もと馬淵生活館保育所跡地」にて開発するもので、宿泊スペースやレストランのほか、イベント会場、セミナールームを完備します。

YOLO JAPANと連携し、日本で働きたい外国人と日本企業との人材マッチングと多文化交流を図り、なんば周辺エリアの価値向上を加速します。

詳細は別紙のとおりです。



「YOLO BASE」外観イメージ

**YOLO BASE**

WORK IN JAPAN

「YOLO BASE」ロゴ

● レストラン

ア、座席数 116席

イ、営業時間 年中無休、7時～22時

ウ、特徴 「世界を旅するキッチン」をコンセプトに、多様なジャンルの食事を提供します。世界の料理を気軽に楽しんでいただくとともに、食事を通じた人々の交流を図っていきます。



レストラン イメージ

● イベント会場、セミナールーム

ア、部屋数 イベント会場：1室（最大500人収容）

セミナールーム：1室（30人程度収容）

イ、営業時間 年中無休、10時～19時

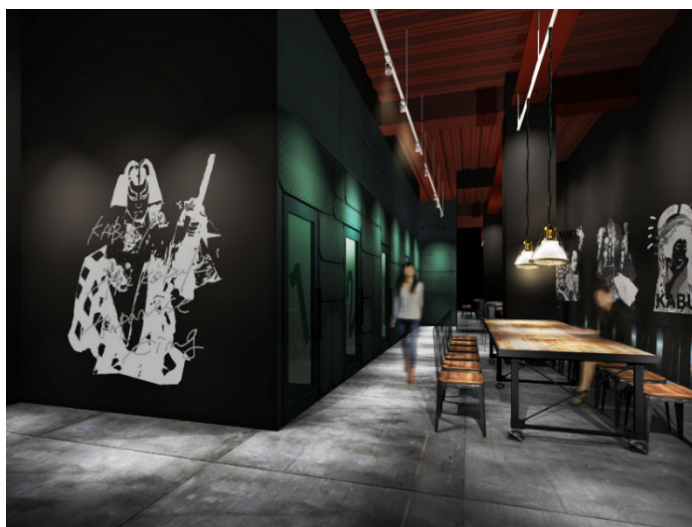
ウ、特徴 就労インバウンドトレーニングのための座学や語学学習の場として活用するほか、日本企業と外国人をマッチングするイベントの会場などとして幅広い利用促進を図り、様々な人々が行き来する仕掛けを創出します。

● コワーキングスペース

ア、座席数 32席

イ、営業時間 年中無休、10時～19時

ウ、特徴 起業を考える外国人向け coworking space を設置し、日常的に日本のビジネスと外国人をマッチングする機会を創出します。



コワーキングスペース イメージ

●駐車場

観光交流の促進を図るため、観光バスを収容可能な駐車場を整備します。

駐車台数 合計38台（大型バス：9台、普通自動車：29台）

2. 運営事業者詳細

(1) 商号：株式会社YOLO JAPAN

(2) 代表者：代表取締役 加地太祐

(3) 所在地：(本社：大阪オフィス)

大阪市天王寺区生玉前町1-17イトーピア谷町ビル7階
(東京オフィス)

東京都港区西新橋1-24-16平和ビル4階

(4) 資本金：427,290,100円

(5) 事業概要：

ア、外国人人材のマッチングビジネス「YOLO JAPAN」(2016年5月提供開始)

・日本で働きたい外国人と日本企業のマッチングビジネス
(正社員、アルバイトのマッチング)

・候補者の語学力の確認、就労ビザの確認ができるポータルサイトを提供

・登録外国人数：102,748人(2019年6月23日現在)

登録国籍数：224カ国(エリア含む)

イ、英会話事業(オンライン含む)

3. お客さまのお問合せ先

YOLO JAPAN 広報 TEL：03-5544-8325 (平日10時～18時)

メール：pr@yolo-japan.co.jp

<参考：「YOLO BASE」開発経緯>

2017年11月 大阪市が実施する「もと馬淵生活館・もと馬淵生活館保育園跡地」の売却を前提とした開発事業プロポーザルに対して、南海電鉄が提案を行い、価格審査を経て事業予定者に決定

12月 事前協議・各所調整開始

2018年 1月 設計・申請着手

3月 解体工事着手

12月 建設・内装工事着手

以上